



〒630-8580

奈良市二条大路南一丁目1番1号

奈良市議会事務局 ☎(0742)34-4734

■発行／奈良市議会

■編集／奈良市議会広報聴聞委員会



緑広がる若草山からの景色

5月臨時会・6月定例会

議長に北 良晃氏を選出 副議長に九里雄二氏を選出

5月臨時会では、市長より提出された、和解についての議案1件を可決しました。その他市長専決処分の報告など8件の報告を受けました。

6月定例会では、市長より提出された議案39件について、すべて可決または同意しました。その他市長専決処分の報告など6件の報告を受けました。

また、議長・副議長の選挙を行い、議長に北 良晃氏、副議長に九里雄二氏を選出すると共に、常任委員会等の委員の選任などを行いました。

目次

- ◆就任のあいさつ……………1
- ◆新しい議会の構成……………2・3
- ◆そこが知りたい質疑・一般質問…3～6
- ◆令和5年5月臨時会……………7
- ◆補正予算等特別委員会……………7
- ◆議案等の議決結果とその賛否……………8
- ◆第10回議会報告会を開催しました…8

就任のあいさつ



副議長 九里雄二



議長 北 良晃

平素より市民の皆様には、市議会に對しまして格別のご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

このたびの6月定例会におきまして、私どもは議員各位のご推挙を受け、歴史と伝統を誇る奈良市議会の議長及び副議長に就任いたしました。その職責の重さに誠に身の引き締まる思いであり、公正にして円滑な議会運営に取り組むと共に、本市の発展と住民福祉の更なる向上に努めてまいれる所存でございます。

さて、3年以上にわたって社会経済活動に影響を及ぼしてきた新型コロナウイルス感染症も、本年5月に感染症法上の位置づけが「5類」となり、生活環境や地域社会も大きな転換期を迎えております。今後は、基本的な感染対策を行いつつ、発展の著しい情報化や物価高騰による影響など、社会の変化に伴う様々な課題や多様化する住民ニーズに対する迅速な対応が重要であると存じます。

二元代表制の一翼を担う議会といたしましても、市民の皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、今後とも、市民の皆様の一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

新 し い 議 会 の 構 成

(令和5年6月22日現在)

総務委員会



やま ぐち ひろ し
山口裕司
広報広聴委員
(日本共産党奈良市議会議員団幹事長)



さ の かず の り
佐野和則
(日本維新の会奈良市議団)



さかもと み ち こ
阪本美知子
(新世の会)

副委員長



い と う つ よ し
伊藤剛
議会運営委員
(公明党奈良市議会議員団)

委員長



なかにし よ し ひ で
中西吉日
(無所属)



きた よ し あ き
北良晃
議長
(自民党・無所属の会)



も り た か ず な り
森田一成
(自由民主党奈良市議会幹事長)

観光文教委員会



みや い け あ き ら
宮池明
議会運営委員
広報広聴副委員長
(公明党奈良市議会議員団)



やま お か と し き
山岡稔季
議会運営委員
(日本維新の会奈良市議団)



おか も と せ い し
岡本誠至
議員
(無所属)

副委員長



かぎ た み ち こ
鍵田美智子
(新世の会)

委員長



きた む ら た く や
北村拓哉
(日本共産党奈良市議会議員団)



たばた ひ さ え
田畑日佐恵
広報広聴委員
(公明党奈良市議会議員団)



よ こ い ゆ う い ち
横井雄一
議会運営委員長
(自民党・無所属の会)



やま も と か ず ひ ろ
山本憲宥
議会運営委員
(自由民主党奈良市議会)

厚生消防委員会



やま で て つ し
山出哲史
(無所属)



つか も と かつ ひ ろ
塚本勝
広報広聴委員
(自民党・無所属の会幹事長)



ます い た か し
榎井隆志
広報広聴委員
(日本共産党奈良市議会議員団)

副委員長



みち ば た こ う じ
道端孝治
広報広聴委員
(自由民主党奈良市議会)

委員長



さ か い た か え
酒井孝江
(無所属)



ひ ぐ ち せ い じ ろ う
樋口清二郎
議会運営副委員長
(新世の会)



そ う だ て つ ろ う
早田哲朗
(公明党奈良市議会議員団)



し ら か わ け ん た ろ う
白川健太郎
議会運営委員
(日本共産党奈良市議会議員団)

市民環境委員会

委員長

やまもと なおこ
山本直子
(日本共産党奈良市議員団)

副委員長

おかだ ひろのり
岡田浩徳
委員
(自民党・無所属の会)やなぎ まさたか
柳田昌孝
委員
(日本維新の会奈良市議団)しもむら ちか
下村広聴
委員
(無所属)やぶち しゅんろ
八尾俊宏
議員
(自由民主党奈良市議会)うちだ さとし
内藤智司
委員長
(新世の会幹事長)もり ひろき
森岡弘之
(公明党奈良市議会議員団幹事長)

建設企業委員会

委員長

まつ いし せいいち
松石聖一
(無所属)

副委員長

えの もと ひろかず
榎本博一
議員
(自民党・無所属の会)おお た こうじ
太田晃司
(自由民主党奈良市議会)おお にし あつふみ
大西淳文
(日本維新の会奈良市議団幹事長)くり ゆうじ
九里雄二
副議長
(公明党奈良市議会議員団)いの え まさひろ
井上昌弘
議員
(日本共産党奈良市議員団)つち としお
土田敏朗
(自民党・無所属の会)

6月8日・9日・12日の
本会議では、26人の議員
(うち代表質問6人)が質
疑・一般質問を行いました。
以下は、質問と答弁の要
旨です。(発言順)

代表質問

県市連携事業の現状
連携強化への見通しは

公明党 九里 雄二

問 県知事が代わり事業見直しが行われているが、本市との連携事業のうち、総合医療センター跡地開発、大和西大寺駅周辺開発、JR新駅設置とまちづくり構想の見通しは。

市長 県市連携事業は、平成27年1月に締結した包括協定に基づき個別に協議を進めている。県の方針発表を受けた後、市の考え方を県に示し、今後の方向性を協議していく。



選ばれる奈良のおもてなし
トイレ・ベンチの充実を

自民党・無所属の会 横井 雄一

問 奈良にきた観光客に再び奈良を選んでもらえるよう、おもてなしトイレを充実させ、街角で休憩できるおもてなし

ベンチを創設する考えは。

市長 ならまち近辺で事業者の協力を得て設置している14箇所のおもてなしトイレは、観光マップに掲載し、周知に努めている。おもてなしベンチの設置は、他自治体の取り組みも参考にして進めていきたい。



自衛隊への個人情報提供 せめて提供可否の確認を

日本共産党 山本 直子

問 市は自衛隊に入隊可能な年齢の若者の個人情報、自衛隊に紙媒体で提供しているが、法的義務はなく、自治体が自衛隊の下請け機関のような役割を担う必要はない。せめて提供の可否を確認する通知を出すべきではないか。

市長 対象者の理解を得ることとは重要だが、自衛隊法施行令などの規定に基づく事務であり、やり方を変える考えはない。



アフセシブル・ツーリズム 今後の方向性は

自民党奈良市議会 太田 晃司

問 障がい者や高齢者等、移動を困難とする方のニーズに観光の視点から応えることが

求められる。例えば、重点整備地区である三条通りは、今後どう整備を進めるのか。

市長 上三条町交差点から一之鳥居前交差点までの区間は未整備であるが、今後無電柱化の実施を計画しており、誰もが歩きやすい道路に改良していきたいと考えている。



1円でも多くの財源確保へ 基金の管理・運用ルールを

日本維新の会 大西 淳文

問 他都市では、要綱などを定めて公金の管理運用を行っている。豊中市では債券運用戦略を策定し、1円でも多くの財源確保に取り組んでいる。本市も今後はルールを定め、他都市と同様に安全で利息の有利な国債等証券でも運用していくべきではないか。

市長 他市事例を踏まえ、これからしっかりと具体的な検討を行い、運用にも取り組んでいきたい。



定員適正化を踏まえた 大規模災害対応の考えは

新世の会 内藤 智司

問 大規模な災害が発生した際は、「市民の命、財産」を守

ることが最優先される行政サービスは今後も正規職員が中心となっていく必要があると考えるが、定員適正化計画の観点からの見解は。

市長 安否確認システムや避難所の受付名簿電子化等のDX化、また、業務継続計画や災害時受援計画の策定等、災害に備えた体制を整えている。



個人質問

近鉄高の原駅に接続する 高の原橋耐震補強の考えは

公明党 早田 哲朗

問 高の原橋の下には線路と道路があるため、耐震補強の優先度は高いと思うが、市の考えは。



耐震補強工事が求められる高の原橋

建設部長 高の原橋は跨線橋でもあることから、鉄道をまたいでいる区間の長寿命化修

繕工事と併せて、橋梁全体の耐震補強工事について、その実施時期も含めて鉄道事業者と協議を進めている。



ロートスタジアム奈良 整備への市の考えは

自民党・無所属の会 塚本 勝

問 ロートスタジアム奈良の利用者からは、県内外のどの球場に比べても劣悪な施設だという声がある。この状況を行政としてどのように把握し、どのような対策を考えているのか。

市長 施設全体に老朽化、経年劣化が進んでいることは認識している。スポーツ施設全体で優先順位をつけながら、順次施設の改修を行っていききたい。



市立施設で働く保育教育士 労働環境の改善を

日本共産党 白川健太郎

問 市立幼保施設で働く保育教育士は有給取得率が極めて低く、昼休憩も十分確保できない場合があることが明らかとなっている。このような労働環境に対する市の見解は。

子ども未来部長 職員の労働

環境改善の必要性は認識している。シフトの組み方の指導や業務改善が必要と考えており、会計年度任用職員の配置に向けても取り組む。



中町道の駅バスターミナル 路線バスの乗り入れを

自民党奈良市議会 道端 孝治

問 路線バスの乗り入れは、県総合医療センターへの乗り継ぎや、新たな観光資源である富雄丸山古墳への交通の拠点としても必要不可欠である。市としての今後の対応は。

都市整備部長 道の駅は新しい交通結節点、また市民の利便性向上につながるものになり得る。県と奈良交通の協議を注視しつつ、市として乗り入れを奈良交通に働きかけていく。



来春開業予定の中町「道の駅」

**新フリースペースセンター建設
浸水対策が必要でも適地が
日本維新の会 柳田 昌孝**

問 佐保川と秋篠川に挟まれた七条地区での建設は盛り土などの浸水対策を要するが、それでも適地だと言えるのか。

市長 建設エリアでは0.5～3分の浸水を想定している。同条件の区域にある子どもセンターは浸水対策をせず運用しているが、大きな問題は生じていない。一定の対策は必要だが、大規模な造成は不要と考えている。

**魅力あふれる黒谷公園へ
公園全体の整備を
新世の会 樋口清二郎**

問 黒谷公園を多くの人が集まる場所にするため、ドッグランやボール遊びができるよう、公園全体を整備する必要があると考えるが、いかがか。

都市整備部長 黒谷公園周辺のふれあい会館のリフォームもあり、地域に若い子育て世帯を呼び込めるような、明るくみんなが使える公園として、周辺も含めた公園全体の整備について考えていきたい。



多くの人が集まる公園へ（黒谷公園）

**今後のスポーツ施設
その在り方の方向性は
無所属 岡本 誠至**

問 管理方法や改修・修繕を検討すべき課題のあるスポーツ施設が多いが、誰もが気軽に利用できる施設であるべきと考える。今後の施設の方向性をどう考えているのか。

市長 老朽化対策だけでなく、バリアフリー化等、時代のニーズに合わせた施設が求められている。行財政改革の視点も踏まえ、策定中の次期スポーツ推進計画に盛り込んでいく。

**児童生徒の読書意欲向上へ
タブレット端末の活用を
公明党 森岡 弘之**

問 令和4年9月定例会にお

いて、タブレット端末を活用して子どもの読書記録を保管し、読書意欲の向上を促すべきであると求めたが、その後の取り組み状況は。

教育部長 独自に読書アプリを開発し、5年2月に運用を開始している。6月1日時点で2347件のアプリ利用件数となっており、利用は増加傾向にある。

**全盲女性が亡くなった事故
市の踏切安全対策は
自民党無所属の会 榎本 博一**

問 昨年、県内の踏切で全盲女性が亡くなる事故が発生した。橿原市や香芝市のように、本市も国のガイドライン改訂を待たず、一日でも早く安全対策を行うべきではないか。



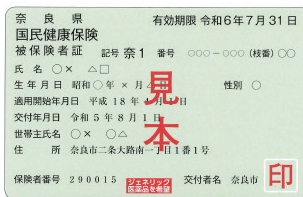
速やかな安全対策が求められる
新大宮第1号踏切（新大宮駅東側）

都市整備部長 特に対策が必要な踏切6箇所の安全対策を優先する。国のガイドライン

の改訂前であっても、まず新大宮駅東側の踏切とその周辺部の整備を進めていきたい。

**保険証廃止は見直すべき
現状に対する市の考えは
日本共産党 梶井 隆志**

問 マイナ保険証の運用実態として、各地の医療機関でシステムの不具合が発生している。市として不具合を把握しているか。また、現状に対する見解は。



市が交付する国民健康保険証

福祉部長 マイナカードが読み取りできない事象があることは把握している。国保加入者からの資格確認の問い合わせには保険者として丁寧に対応していく。

**県立高校再編後の進路指導
市教育委員会の対応は
自由民主党奈良市議会 山本 憲宥**

問 平成30年に県教育委員会

が策定した県立高等学校適正化実施計画により、市内にある県立高校や普通科が極端に削減され、本市の中学生の進路選択に大きな影響が出ている。市教育委員会としてどのように対応しているのか。

教育長 進路選択に大きな影響が生じないよう、県教育委員会に情報を求め、生徒や保護者、各中学校に適時提供している。

**食料自給率向上と地産地消
推進に向けた市長の考えは
日本維新の会 佐野 和則**

問 世界的な食料危機を踏まえ、市の食料自給率向上、地産地消の推進といった課題に対する市長の考えは。

市長 地元農産物の消費拡大を基本目標に掲げ地産地消の推進に努めており、農業を安定的に経営できる環境を整え産地の所得を向上させることでより推進されると考える。国の様々な制度を活用し、経営基盤の強化もしていきたい。



高齢者のごみ出し支援 サービスの公平性確保を

新世の会 阪本美知子

問 高齢者のごみ出し支援には、担い手の安定的な確保と持続可能な方法の検討が必要である。更には、サービスの公平性確保が重要と考えるが、市長の見解は。

市長 地域自治協議会の事業を市が間接的に支援することが現実可能な方策である。公平性を意識しながらも、一斉実施が難しい場合は手挙げ方式で地域を応援していく。



市民参画・協働による まちづくりのための基金を

無所属 山出 哲史

問 平成21年施行の市民参画・協働のまちづくり条例には、まちづくり基金を設置する規定があるが、過去に議会で2度予算が減額されている。基金の今後の方向性は。

市民部長 NPOやボランティア団体への支援の在り方、ふるさと納税による寄附や基金を活用した仕組み等について、他自治体の先進事例も参考にしながら研究を行っていく。



シルバー人材センター 今後の方向性は

公明党 田畑日佐恵

問 市シルバー人材センターの存在がますます重要になる中で、今後の取り組みの方向性をどう考えているのか。

観光経済部長 高齢化する会員の状況に沿った就業先の開拓を進めていく必要性を感じている。また、会員の福利厚生の充実など、引き続き会員数の増加に向けた様々な取り組みを展開できるよう、市としても支援していきたい。



鼓阪・佐保小の統廃合問題 市長が自ら市民に向き合え

日本共産党 北村 拓哉

問 市が鼓阪地区で説明会を重ねるほど、通学の安全性などの問題や矛盾が浮き彫りになっている。保護者や住民の反発を招き対立が深刻になっており、佐保地区でも統廃合に異論が出ている。市長自ら市民と対面し、直接耳を傾け、真摯に向き合う考えはあるか。

市長 教育委員会だけに任せるとでなく、自分も含め全庁を挙げて問題に向き合っていく。



リニア中央新幹線 誘致活動の今後の展望は

自由民主党奈良市議会 八尾 俊宏

問 市の誘致活動は積極性に乏しく感じる。今後の展望は。

鈴木副市長 全線開通に向けた動きが進む一方で、静岡工区では工程に遅れが生じており、問題の早期解決を図るための取り組みが進められている。市としては、県に対して誘致活動の強化を要望しつつ、引き続き県と連携しながら、官民一体となって積極的に誘致活動に取り組みたい。



変化する観光客の嗜好 体験型の観光イベントを

日本維新の会 山岡 稔季

問 観光客の嗜好が見学型から体験型にシフトし、寺社仏閣見学だけでなく体験が大事になる中で、若者向けに観光イベントを行う考えはあるか。

観光経済部長 提灯を持ちながらならまちを巡る「ならまち遊歩」などのイベントを予定している。引き続き、若者のライフスタイル等の特徴を考慮したイベントを主催者に提案していきたい。



ならまちにたくさんの提灯が吊るされる（ならまち遊歩）

終結した新斎苑訴訟 本場に損害額が生じたのか

無所属 酒井 孝江

問 横井町現地は都会の山だが、地価の安い地方の山の値段で算定された。取得価格と鑑定評価額に差が出た理由は。

市長 近隣で民間の取引事例がなく、鑑定会社がより山間部での事例を参考に鑑定を行った一方、県の用地取得事例が多数あったため、国の基準に従い、近傍類似事例と鑑定評価額の両方を考慮し取得価格を算定した結果、差が生じた。



公共施設利用のDX化 市の考えは

無所属 下村 千恵

問 公共施設の利便性向上と地域社会の活性化のためには、DXの推進によって施設の在り方を変えていく必要がある。DX推進と職員の理解に関する市の考えは。

総合政策部長 施設の予約サイトの構築、オンライン手続きの仕組み導入なども視野に入れて検討したい。また、DX人材の育成も重要課題の一つであると位置づけている。



公共施設のDX化



令和5年5月臨時会



新斎苑事業用地取得に係る住民訴訟において、市長である仲川氏個人と元地権者に対し不動産鑑定価格を超えた額約1億1600万円に利息を合わせた額を連帯して支払うよう請求することを市に命じた大阪高裁判決が確定したことを受け、市は、債務者である仲川氏らに対し損害賠償請求を行ったところ、期限までに支払いがなかったことから、債務者に対する訴訟を提起していました。

この訴訟において、債務者がそれぞれ解決金3000万円を支払うと共に、市は残りの請求を放棄するという内容

の和解案が奈良地裁から示されたことにより、和解議案を審議するため、5月1日から10日までを会期とした5月臨時会が開かれました。

5月2日に本会議を開き議員7人が議案に対する質疑を行った後、12人の委員で構成する議案審査特別委員会を設置し、議案及び議案に関連する請願を併せて付託しました。

委員長 森田一成
副委員長 早田哲朗
委員 榎本博一
岡田浩徳
山出哲史
阪本美知子
山本憲宥
大西淳文
松石聖一
井上昌弘
北村拓哉
森岡弘之

委員会は、2日に資料を要求し、9日に審査を行いました。

委員会での採決の結果、議案は原案どおり可決すべきものと決定しましたが、10日の本会議では議案に対する賛否が同数となり、議長の裁決により原案どおり可決しました。

請願

令和5年5月臨時会で提出

され、議案審査特別委員会へ付託した次の請願について、委員会における審査の結果、不採択とすべきものと決定し、本会議でも不採択と決しました。

▽奈良市新斎苑用地取得に係る損害賠償請求事件に関する奈良地方裁判所の和解案の否決を求める請願書

厚井弘志氏
他1人

補正予算等特別委員会

委員長 宮池明
副委員長 横井雄一
委員 榎本博一
道端孝治
柳田昌孝
早田哲朗
鍵田美智子
下村千恵
山口裕司
松石聖一
井上昌弘

6月定例会では、11人の委員で構成する補正予算等特別委員会を設置して令和5年度一般会計補正予算等を審査することとしました。

補正予算等特別委員会は、6月12日に正副委員長の互選・資料要求、15日に質疑を行い、

委員会に付託された議案17件を慎重に審査しました。採決の結果、議案についていずれも可決または同意すべきものと決しました。

主な質疑は次のとおりです。

ここでは、質疑のあった主な項目のみ記載します。詳しくは市議会ホームページの録画中継等でご確認ください。

議案第61号

- 電動自転車とヘルメットの購入補助における事業内容
- 市立小・中学校の給食費無償化における不登校児童・生徒等への対応
- 子どもの置き去り防止安全装置設置補助の実施方法
- 電動自転車の購入補助での地元販売店との連携・協力の選定理由
- 農業資材購入費の補助対象
- 奈良クラブのJ2ライセンス取得に必要なスタジアム基準
- 奈良クラブがJ2に昇格した際のスタジアム整備計画
- 学校給食費無償化で市立以外の児童等へギフトカードを送付する理由
- 庁舎北棟と南側広場の工事を一体的に入札するのか
- 奈良クラブのJ2昇格前にロートフィールド奈良の改修を行うことの是非

修を行うことの是非

● 給食費無償化に向けた学校給食事業の見直しと方針

● 妊婦検診補助券の追加交付に係る医療機関への周知と令和6年度の券使用の可否

● 令和5年度春からの接種で使うコロナワクチンの種類

● 本庁舎北棟外壁等改修と鴻ノ池陸上競技場改修の経費

議案第63号

- 生活保護を受けているDV被害者の避難先がマイナポータルで特定される恐れ
- 国税としての森林環境税と森林環境譲与税の関係性
- 議案第68・69号
- 公民館を廃止し、地域ふれあい会館とした事例の有無
- 議案第71号
- 奥柳登美ヶ丘線の工事内容と完成見通し
- 議案第75号
- カーブミラー台帳の整備やパトロールの進ちょく
- 議案第77号
- スケボーパーク指定管理議案を今議会で提案する理由

議案等の議決結果とその賛否（5月臨時会）

○：賛成 ×：反対

件名		議決結果	会派名（一部略称）					無所属						
			結自の会	民党	公明党	日本共産党	を創る会	明日の奈良	日本維新の会	岡田 浩徳	岡本 誠至	下村 千恵	松石 聖一	酒井 孝江
◆議案														
その他	和解	可決 ※1	※2	○	×	×	※3	×	○	×	○	○	○	×
◆請願														
奈良市新斎苑用地取得に係る損害賠償請求事件に関する奈良地方裁判所の和解案の否決を求める請願書			不採択	×	×	○	※4	○	×	×	×	×	×	○

※1：賛成18 反対18 の可否同数であったため、議長裁決により可決しました。
※2：賛成4 反対5 ※3：賛成4 反対1 ※4：賛成1 反対4 注：議長は採決に加わりません。

（会派所属議員名）令和5年5月10日現在

会派名	議員数	所属議員名									
自民党奈良市議会・結の会	10	森田 一成	塚本 勝	榎本 博一	道端 孝治	太田 晃司	八尾 俊宏	山本 憲有			
公明党奈良市議会議員団	6	横井 雄一	土田 敏朗	北 良晃							
日本共産党奈良市議会議員団	6	森岡 弘之	宮池 明	早田 哲朗	田畑日佐恵	九里 雄二	伊藤 剛				
明日の奈良を創る会	5	山口 裕司	榊井 隆志	白川健太郎	山本 直子	井上 昌弘	北村 拓哉				
日本維新の会奈良市議団	4	内藤 智司	山出 哲史	樋口清二郎	鍵田美智子	阪本美知子					
		大西 淳文	山岡 稔季	佐野 和則	柳田 昌孝						

議案等の議決結果とその賛否（6月定例会）

○：賛成 ×：反対

件名	議決結果	会派名（一部略称）							無所属					
		公明党	日本共産党	無所属の会	自民党	奈良市議主会党	新世の会	日本維新の会	山出哲史	岡本誠至	下村千恵	松石聖一	酒井孝江	中西吉日出
◆議案														
条例 行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正	可決	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
その他 工事請負契約の締結（ロートフィールド奈良（鴻ノ池陸上競技場）照明設備設置工事）	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
〃 （旧神功小学校校舎解体撤去その他工事）	同意	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
〃 （旧右京小学校解体撤去工事）	同意	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
公の施設の指定管理者の指定（鴻ノ池スケートボードパーク）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
◆議会議案														
議会基本条例の一部改正	可決	全会一致												
◆議会選挙														
奈良県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙	得票数	徳野 衆氏6・西川貴雄氏1・大橋基之氏24・札辻輝巳氏6												
議長の選挙	得票数	北 良晃氏19・八尾俊宏氏6・北村拓哉氏6・大西淳文氏4・阪本美知子氏1・山本憲有氏1												
副議長の選挙	得票数	九里雄二氏19・道端孝治氏7・山口裕司氏6・柳田昌孝氏4・酒井孝江氏1												
◆動議														
新型コロナウイルス感染症の後遺症がある方々の日常を守る取組の強化を求める意見書	可決	全会一致												
認知症の人も家族も安心な社会の構築を求める意見書	可決	全会一致												

注：議長は採決に加わりません。
市長提出議案で全会一致したものを省略しています。詳しくは市議会ホームページをご覧ください。

（会派所属議員名）令和5年6月22日現在

会派名	議員数	所属議員名									
公明党奈良市議会議員団	6	森岡 弘之	宮池 明	早田 哲朗	田畑日佐恵	九里 雄二	伊藤 剛				
日本共産党奈良市議会議員団	6	山口 裕司	榊井 隆志	白川健太郎	山本 直子	井上 昌弘	北村 拓哉				
自民党・無所属の会	6	塚本 勝	榎本 博一	岡田 浩徳	横井 雄一	土田 敏朗	北 良晃				
自由民主党奈良市議会	5	森田 一成	道端 孝治	太田 晃司	八尾 俊宏	山本 憲有					
新世の会	4	内藤 智司	樋口清二郎	鍵田美智子	阪本美知子						
日本維新の会奈良市議団	4	大西 淳文	山岡 稔季	佐野 和則	柳田 昌孝						



当日は35名の学生の方にご参加いただき、2部構成で報告会を実施しました。
第1部では議会運営委員長からの議会概要報告を行い、第2部では少人数のグループに分かれて、参加者の皆様と議員で意見交換を行いました。

第10回議会報告会を開催しました



植物油インキで印刷しています。

印刷：株式会社 明新社